

産業振興に関する自由意見ヒアリング結果

意見徴収団体

- ①なまず特産品販売会（6/5）
- ②東埼玉テクノポリス青年部会（6/13）
- ③工専工業会幹事会（6/20）

1. 自身が携わる事業や日頃の仕事を通じて感じている課題は？

- ✓ 人材集め
- ✓ 研究開発・生産性向上への投資
- ✓ 農地転用のハードルの高さ
- ✓ 女性進出の為の整備
- ✓ 協力業者の不足(部品製作、配線作業、現地工事等)
- ✓ 社内修繕関係の依頼先の不足(雨漏り、水回りのトラブルなど発生頻度の低いトラブルが発生した場合、依頼できる会社を一から探さなければならぬ)
- ✓ 自社の企業PR、製品のPR不足
- ✓ 人材の確保や販路の拡大に苦戦している。
- ✓ 社員の高齢化も進んでおり、高齢者の雇用条件、若手の確保、育成
- ✓ 景気が上向きを見せる昨今ではあるが、当社の関わる業界でも消費税の増税や2020年問題と言った先行き不安を抱えている。
- ✓ ネット等の新たな商流の整備が必要と感じている。
- ✓ 人手（技術職）の確保
- ✓ 若い世代の技術職、職人職離れ
- ✓ 新規工場の取得の難しさ
- ✓ 人材育成、人材獲得の難しさ
- ✓ 人材不足
- ✓ 土地、工業用地の不足

資料3

- ✓ 人、企業ネットワーク構築の難しさ
- ✓ デジタル化が進んでおり、紙がつかわれなくなっている。その時代にあわせて、事業内容や会社の構造を柔軟に変化させること

2. どんな施策(支援)があるとよいと思いますか？

- ✓ 市内・近隣の高校・大学への就職説明セミナーを学校にて開催。数社でプレゼン、展示
- ✓ 生産性向上への投資により働き方改革を実現した企業への地方税（固定資産税）等の減免
- ✓ 新規ではなく、既存工業団地拡張の話を優先すべき。拡張を決めた企業への固定資産減免もしくは建屋・設備への補助
- ✓ テクノポリス全体での保育所整備とその運営への支援として保育士への給料等援助
- ✓ 産業フェアなどで対会社向けの企業紹介はできないか。
- ✓ 吉川市内の企業の事業と実績がまとまっている資料を HP 上などで公開できないか。
- ✓ 産業を通じたシティプロモーション
- ✓ 市と市内事業者との協働イベントまたは市民参加型のイベント開催の推進
- ✓ 農業、商業、工業に関わる事業者の交流の場
- ✓ ワークライフバランス、人材マッチングの推進
- ✓ IT 系に疎いので、大学や研究機関などとのコネクションがないため、新しいコネクションを構築する場を提供して頂く支援が望ましいです。
- ✓ 研究開発や人材確保への援助
- ✓ 吉川の南側に住んでいる人たちが、テクノポリスに職場を求めてきやすい施策があるとよい
- ✓ 工業用地の情報提供
- ✓ 土地を売りたい、買いたいマッチング
- ✓ 働きやすいまちづくり

資料3

- ✓ 市内の小規模事業者の経営力強化を図り、廃業に歯止めをかける。
- ✓ 県、金融機関、工業、支援機関と連携して、個別企業の経営力向上、販売促進等を支援する。

3. 吉川市の産業振興に関する自由意見

- ✓ 産業振興とは少し離れるかもしれないが、東埼玉テクノポリス近くに高速道路 IC がないため、市街で大型トラックをよく見る。その割に、市内の道路幅が狭いように感じる。歩行者、自転車とぶつかりそうな場面も見受けられる。
- ✓ 道幅の拡張、立体道路のような高速道路から直結した道路などの検討は可能だろうか。
- ✓ 他の市と比べ、道路・歩道の整備がまだ足りていないように感じる。また、水道管やガス管の工事などで、道路が凸凹になり、車で走っていても、不安が残る。
- ✓ 産業振興計画にて可能であれば、吉川市にある企業の品質を行政で指導してもよいかと思う。働きやすい企業の認定などをいただけるように各企業でも新たな取り組みをすれば、活性化にもつながると考える。
- ✓ 産業振興条例に期待している。
- ✓ 急ぎでないが、重要な案件に対して相談できる人や場所があるとよい
- ✓ 工業団地の交通状況の現状調査と改善策（特にダンプカー等の大型車の交通量、交通マナーについて）。歩行者を巻き込んだ大きな交通事故がいつ起こっても不思議ではない。
- ✓ 大型ダンプカーによる一般道路のわだち、破壊、道路沿い建物の歪み等、中小零細企業は悩みを抱えている。ヒアリング等のアクションが欲しい。